

看護専門学校費

1億4,369万7千円

本渡看護専門学校の運営に係る経費。

問 入学生を確保するための取組は。

答 市内高校の指定校推薦枠や市外高校に進学した生徒の地域特別枠を設けているほか、社会人の入試手続き等の簡素化を図っている。また、放送大学との連携協力により、令和8年度からは放送大学の卒業資格も得られるダブルスクール制度を導入する。



看護実技練習

市有財産施設整備事業

9,059万7千円

市有財産の適正な維持管理と老朽化施設の解体により、施設の延命化及び土地の有効活用を図る。

解体予定

- ・旧天附小学校体育館
- ・旧大多尾小学校体育館
- ・旧本渡学校給食センター

問 公売が可能な場所を優先的に解体できないのか。

答 優先的に解体を進めたい。

問 旧大多尾小学校体育館を解体し、駐車場とすに至った経緯は。

答 地域から、グラウンド利用者や地域行事のための駐車場として活用したい旨の要望があった。

天草エアライン運航対策事業

4億3,611万7千円

天草エアラインの安定運航の確保及び利用者の利便性向上を図るため、機材整備費や利用促進事業に補助金を交付する。

問 令和12年度に機体の法定耐用年数が経過するが、更新の予定は。

答 天草エアライン株式会社が策定中の次期中期経営計画の協議に本市も参画しており、中期経営計画に基づき機体更新の協議を行う。



令和8年度当初予算などを審査しました

予算決算委員会では、補正予算3件(一般会計1件、企業会計2件)、当初予算12件(一般会計1件、特別会計8件、企業会計3件)が提出され、5日間にわたり審査を行い、すべて原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計当初予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介しします。

令和8年度当初予算額

一般会計 609億2,366万4千円
(前年比 5億9,721万5千円増)

特別会計 245億7,470万4千円
(前年比 3億2,630万6千円減)

合計 854億9,836万8千円
(前年比 2億7,090万9千円増)

※前年比は令和7年6月補正後の予算額との比較。
※企業会計(病院事業、水道事業、下水道事業)を除く。



地域通貨発行事業

2,781万8千円

天草宝島商品券及び電子地域通貨天草のさりーを発行し、地域経済の活性化を図る。

問 天草のさりーの1月当たりのチャージ額は。

答 スマホアプリとマイナンバーカードへのチャージを合計すると、毎月約300万円の実績がある。

問 地域通貨システム管理委託料のほかに発行手数料等が必要となるのか。

答 発行手数料(発行額×0.5%)と各事業者への換金振込手数料が別途必要となる。



薬用植物導入検証事業

400万円

高収益が見込める薬用作物の試験栽培を行い、本市の気候に適した薬用作物を選定し、実用栽培を目指す。

問 試験ほ場での栽培面積は。

答 宮地岳営農組合のほ場において、8アール程度栽培する。

問 事業の成功の見込みは。

答 大手製薬会社との契約栽培につなげることが、一番のポイントとなると考えている。実用栽培に向けた手法を確立し、契約栽培につなげたい。



出典：公益社団法人 東京生薬協会 HPより

ごみ資源化減量化対策事業

9,719万円

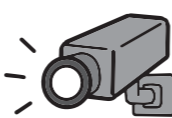
家庭ごみと事業系一般廃棄物の適正処理を行うため、分別指導や減量化対策等により資源化と減量化を図る。

問 紙類拠点回収用倉庫の管理体制は。

答 本渡地域の回収倉庫は、各コミュニティセンター等の駐車場に設置し、本庁環境施設課で管理を行う。そのほかの地域は各支所の駐車場に設置し、各支所にて管理する。

問 防犯に対する考えは。

答 運用の状況を見ながら、防犯カメラの設置を検討したい。



牛深港周辺整備事業 2億7,146万3千円

牛深港周辺地域の再開発と海業の取組によりにぎわいを創出し、牛深地域の活性化を図る。

問 民間活力導入可能性調査の状況は。

答 調査業務委託の中で28者にサウンディング調査^(※)を実施しており、令和8年3月に調査結果が報告される予定である。15者余りから前向きな話をいただいている。

(※)サウンディング調査…市有地などの活用方法について、民間事業者から広く意見や提案を求め、事業への有用な意見やアイデアを収集することを目的とした対話型市場調査

予算決算委員会からの要望

本事業は、水産関連産業の振興や牛深地域の活性化を図ることを目的としたもので、市議会も継続して動向を注視している事業です。

予算決算委員会では、引き続きの慎重な検討と、適宜、市議会への進捗状況等の報告及び情報共有を図ることを強く要望しました。

問 漁協施設を解体した場合、その後の計画は。

答 複合施設の整備等を計画しており、民間活力導入可能性調査の結果を踏まえ、今後も検討を行い、進捗に応じて適宜議会へ説明したい。

問 市民の意見を聞く場を充実させる必要があると考えるが。

答 牛深支所では地元住民への説明会を実施するほか、支所発行の広報紙による情報発信などを行い、様々な意見を頂きたいと考えている。

